

# 平成 29 年度・ケアハウス朝野事業計画

## 施設運営の基調

平成 29 年度は、施設の基本理念である「信仰的な雰囲気の中で生きがいとともに最後まで安心して暮らせる家」の実現のため、次の取組を実践します。

- (1) 入居者の人生の終末が自分らしく心穏やかに暮らせるよう、食事・入浴・生活相談等の各種サービスを提供します。
- (2) 最後まで安心して暮らせる家として、建物・設備の維持管理、防火・防災への取組を行います。
- (3) 生きがいや楽しみ作りの一環として、季節毎の行事を始め食事をメインとした行事、サークル活動等を実施します。
- (4) 朝夕の礼拝や月次祭といった設立母体である宗教法人大本の信仰を取り入れ、信仰的な雰囲気の中で祈りと感謝の心が感じられる日常を送っていただきます。

入居者については、平成 28 年度の入居率が 98%、月平均 49 名と好調な結果となりましたが、現在入居されている 48 名のうち 90 歳以上の方が 20 名と全体の 40%以上を占めていることから、今後の施設運営を考えると決して安心できる状況ではありません。そのため平成 29 年度は次の項目に重点をおき、新規入居者の確保と現入居者の健康維持に努めます。

- (1) 施設の魅力を多くの方に発信できるよう、ホームページの運営と周知用チラシの活用を中心とした広報活動を行います。
- (2) 近隣をはじめ地域の方々に参加いただける行事を企画・運営し、施設への理解を深めるよう努めます。
- (3) 転倒などの事故防止や感染症予防、病気の早期発見のため、入居者一人ひとりの状態の変化に注意しながら毎日の見守りを行うとともに注意喚起に努めます。
- (4) 入居者の心の健康のため、職員一人ひとりが寝食を共にする家族のように入居者の気持ちに寄り添った対応を心掛けます。

平成 29 年度は施設開設 15 周年の節目を迎えます。この間多くの方々に支えられ施設の運営を続けることができました。本当に感謝の念に堪えません。開設記念日を迎える 7 月には記念行事を開催し、入居者ととともにささやかながら祝席を設けたいと考えます。

社会福祉法の一部改正により当法人においても定款変更や新評議員の選任等の手続きを行ってきました。平成 29 年は引き続き改正部分への適正な対応を進めるとともに、社会福祉法人制度改革の主旨である経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取組を実施する責務などに取り組むたいと考えます。

以上の基調から、平成 29 年度について以下のとおり事業を実施します。

## 1、施設経営

### ①収入面について

28 年度は、入居者数が低調だった 27 年度の反省を踏まえ積極的な広報活動を行った結果、新規入居者が 12 名、退去者が 10 名(昇天者 2 名を含む)となり、月平均 49 名(入居率 98%)

とほぼ満床に近い数値で推移しました。そのため利用料収入並びに補助金収入が予算より増収となる見込みで、この状態を維持・発展するため引き続き以下の項目に重点をおいた広報活動に取り組み入居者確保に努めます。

- ・施設の魅力発信のためホームページの有効活用
- ・周知用チラシの配布（大本本部や病院、老健施設、入居者家族の店舗への設置依頼）
- ・宗教法人大本など外部での施設説明会の開催
- ・亀岡市広報誌への広告掲載
- ・施設パンフレットの改訂（入居希望者への配布、施設説明会での活用）

## ②支出面について

施設運営の必要経費のうち、水道光熱費や物品購入においても出来る限り経費節減に努めます。

- ・水道光熱費に対し、デマンド管理システムと照明器具及びロスナイ（熱交換型換気扇）制御用スイッチの有効活用
- ・建物や設備の更新・修繕に対し、業者による見積比較等を行い適正価格での支出を徹底

## 2、入居者への対応

### ①給食関係

栄養価やカロリー計算をもとに栄養士が考えた献立による食事を毎日提供します。入居者への個別対応についても必要により対応します。

- ・入居者個人の嗜好に合った食事の提供、咀嚼困難な入居者には刻み食の提供、病状的に必要な制限食の提供
- ・食事の調理は給食業者に委託しているため、毎月一回給食委員会を実施し対応を協議（月間スケジュールの確認、入居者の健康状態や食事への要望、感染症の流行状況等）

### ②衛生関係

インフルエンザやノロウイルスなどの感染症に対する予防に努めるとともに、安全な食事の提供のため衛生管理の徹底を行います。

- ・給食委託業者に対し食材の管理や調理器具の衛生管理、調理後の食事に対する適切な保存について指導、確認を行う
- ・感染症の流行に係わらず、日頃から入居者をはじめ家族や来訪者に対し手洗いやうがい、アルコール消毒の徹底を図る
- ・保健所からの感染症情報をもとに医療機関との連携を密にしながら適切な予防に努める

### ③入浴関係

原則日曜日を除き入浴の提供を行います。常に清潔で安全な入浴の提供を行うため、浴室内の衛生管理や設備の保守に努めます。

- ・毎日の入浴後に浴室の床清掃と脱衣場を清掃、日曜日には清掃機具を使った浴室の床清掃をはじめ浴槽内の清掃を行い、浴槽水の入替えも実施
- ・浴槽水の塩素濃度基準を遵守するため一日三回塩素濃度を測定
- ・レジオネラ菌対策として法令に則り定期的に業者による検査を実施
- ・年間を通して業者による浴室関係設備の点検・洗浄を実施

#### ④健康管理関係

看護師の資格を持った職員及び介護職員が日常的に入居者の健康管理を行います。

- ・入居者からの健康相談に随時対応し、体調不良の場合は血圧及び体温測定を実施。必要な場合は家族や医療機関と連携
- ・病院受診に付添いが必要な入居者に対し、家族の代わりに医師からの病状説明や生活上の注意事項を受け、家族にも報告・相談をする
- ・病状的に食事療法が必要な場合は、看護師・栄養士資格を持った職員が個別に対応し、必要に応じて日々の服薬管理を実施
- ・入居者の胸部レントゲン（結核）検診、インフルエンザ予防接種、職員対象の健康診断を実施
- ・入居者の健康と栄養状態の確認のため、身体測定（身長・体重・血圧）を年2回実施

#### ⑤介護保険利用への対応

施設生活において介護保険サービスの利用が必要となる入居者に対しては、その援助を行います。

- ・新規の介護認定手続きや更新手続き、加齢による体力低下や退院時の身体状況の変化、認知症の進行によって介護度の区分変更が必要となった場合は、家族や医師、ケアマネージャーとの連絡・調整を行う
- ・ホームヘルパーやデイサービスセンターとの連携及び入居者の健康情報の提供
- ・施設生活において介護度以上のサービスが必要な入居者に対しては有料の訪問介護利用、または亀岡市社会福祉協議会による有償ボランティアのサポートサービス等を斡旋

#### ⑥施設行事関係

入居者が施設生活において人生の生きがいや楽しみをもって毎日を過ごせるよう、教養娯楽を目的とした各種行事の開催、地域との親睦のための行事を実施します。

- ・季節毎の外出行事（花見ツアー・コスモス園見学・紅葉狩り・初詣など）
- ・季節毎の内部行事（花火大会屋上観覧・納涼祭・敬老祭（落語鑑賞会）・クリスマス会など）
- ・食事メインの行事（フリータイムレストラン・寿司バイキング・鍋パーティー・ランチドライブツアーなど）
- ・生活援助の行事（買い物ツアーなど）
- ・サークル活動（謡稽古、絵画教室、料理教室・エスペラント講座・愛善歌練習・カラオケ大会など）
- ・地域に向けた行事（高齢者涼やかスポットの開設など）

### 3、職員の研修と資質向上

入居者の高齢化や介護度の重度化にともない、職員にはこれまでに培った経験とそれをさらに生かすための専門的な知識や技術の習得が必要であり、施設として職員の資質向上を目的とした各種研修会への積極的な送り出しと、職員のスキルアップに対し援助を行います。

- ・京都府南丹保健所、老人福祉施設協議会等が開催する各種研修会、また交流会への参加
- ・資格者対象の研修会（施設長・看護師・栄養士・防火管理者等）への参加
- ・施設の運営及び入居者の援助に必要な職員の資格取得については、勤務時間の調整や費用の補助を含め積極的にバックアップする

#### 4、建築・設備関係

開設 10 年を過ぎた頃から徐々に経年劣化による建物の修繕や設備の更新、故障への緊急対応が増加の一途を辿っており、開設 15 年を迎える今年度においても経費の面で大きな負担となることが予想されます。計画的な対応で少しでも経費節減が達成できるよう更新や補修が必要な時期を調査し適切に判断しながら、緊急的な対応のために起こる金額の高騰を出来るかぎり防ぎたいと考えます。今年度の実施対象については以下のとおりです。

- ・建物関係（外壁部分のコーキングの劣化箇所の改修、2 階東バルコニーの防水改修）
- ・設備関係（厨房スチームコンベクション更新、厨房検食用冷蔵庫購入、厨房炊飯器更新、厨房内給排水管及びガス配管工事、浴室濾過ポンプ整備、浴室浴槽コーキング補修、加圧給水ポンプ分解整備、アロライザー開放検査、防犯カメラ更新・増設、居室エアコン更新、非常誘導灯・非常用照明バッテリーの交換など）

#### 5、防火防災関係

高齢者の入所施設として、火災や地震が発生した際の一つの判断ミスが大きな被害に繋がることを念頭に、職員並びに入居者に対し実際の想定に近い形で訓練を行うことで、万一の場合の冷静かつ安全な行動と防火防災への意識付けに繋がります。また、緊急時に必要な非常食や防災用品の使用についても訓練に取り入れます。

- ・消防避難訓練（年 2 回・火災想定での実施）
- ・防災訓練・非常食訓練・防災用品訓練（年 1 回・地震想定での実施）

#### 6、その他

##### ①テレビ電波障害対策設備について

当施設が開設することでテレビのアナログ電波受信に障害が発生する近隣住宅に対し、平成 14 年開設時より共同受信設備を設置し保守を行ってきました。しかし、平成 23 年のデジタル放送開始によりテレビ電波障害の発生が大幅に解消されたこともあり当施設周辺において調査した結果、受診状態の改善が確認できました。国の施策として共同受信設備の廃止を勧めていることもあり、現在使用している共同受信設備についても今年度中の廃止を考え住民説明会を開始しています。その場合、ケーブルの撤去及び各家庭に設置の保安器の撤去に対し費用が発生するため約 60 万円の支出が見込まれます。高額の出費になりますが国の意向を受け各メーカーが設備の製造を止めていること、保守業者の撤退が進んでいることから現時点での廃止が必須と考えます。また地域住民の方には自費でのアンテナ設置をお願いしなければならぬため十分な説明と丁寧な対応を心掛け理解していただけるよう努めます。

##### ②防犯対策について

昨年、神奈川県障害者施設で発生した痛ましい事件により多くの尊い命が奪われました。この事件を受け当施設の防犯対策について現状を確認したところ、1 階出入口内側 3 箇所に防犯カメラがあり事務所のモニターで監視できますが、録画機能がなく職員のみ目視での確認しか行えず、また出入口の外側にカメラの設置もないため決して十分とは言えないのが現状です。京都府・亀岡市の監査においても防犯対策強化のアドバイスがあったため、平成 29 年度に防犯カメラの増設と録画できるシステムへの更新を進めたいと考えます。また、今後職員の防犯意識の向上と緊急時の対応に必要な研修会があれば積極的に参加します。

社会福祉法人このはな・ケアハウス朝野 平成29年度事業計画

平成29年4月1日～平成30年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計画	
法人関係	各種補助金決算報告 各種補助金交付申請 事業報告書作成 決算書作成	監事監査 理事会	定時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	各種補助金決算報告 各種補助金交付申請 事業報告書作成 決算書作成	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記	臨時評議員会 法人現況報告書 決算報告(亀岡市) 事業報告(亀岡市) 利用料補助金交付申請 法人理事長・資産登記
施設行事	月次祭 花見 カラオケ大会 創作教室	春季大祭 外食ドライブ 創作教室 食堂床清掃	月次祭 外食ドライブ 創作教室	月次祭 花火大会屋上観 覧(8/7) 納涼祭 カラオケ大会 創作教室 涼やかボウッ	月次祭 花火大会屋上観 覧(8/7) 納涼祭 カラオケ大会 創作教室 涼やかボウッ	月次祭 敬老祭 落語鑑賞会 お月見 創作教室 食堂床清掃 涼やかボウッ	秋季大祭 コスモス園見学 創作教室	月次祭 紅葉狩りツア一 カラオケ大会 創作教室 食堂床清掃	月次祭 クリスマス会 クリスマスコン サート 創作教室 大掃除	新年祭(元旦) 月次祭(元旦) 初詣(元旦) 新春カラオケ大 会 抹茶接待 創作教室	月次祭 節分礼拝 バレンタインチ ョコ作り 食堂床清掃	月次祭 ホワイトデーチ ョコ作り 食堂床清掃	大本講座 落語古 絵画教室 愛唱歌練習 エパァ講座 買い物ツア一 ボランティア受入	
事務所関係	朝野だより発行	朝野だより発行 利用料改定手続	朝野だより発行 利用料改定手続	朝野だより発行 利用料改定	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	朝野だより発行	
健康管理 介護支援 相談業務	健康相談	健康相談	健康相談	健康相談	健康相談 身体測定	健康相談 職員健康診断	健康相談	健康相談 入居者結核検査 インフルエンザ予防接種	健康相談	健康相談	健康相談 身体測定	健康相談	協力病院との連携 通院付添 介護事業所との連携 血圧測定(仮時)	
消防関係	消防設備点検	消防設備点検	避難訓練(地震)	消防訓練大会	消防訓練大会	消防訓練大会	消防訓練大会	消防設備点検	消防設備点検	消防設備点検	消防設備点検	消防設備点検	避難訓練(火災)	
給食関係	給食委員会 殺菌灯交換	給食委員会	給食委員会 防災給食訓練	給食委員会 開設記念祝い膳 フリータイムレ ストラン(春夏) 七夕(せうめん) 土用の丑の日(うな丼)	給食委員会 納涼祭バイキング 殺菌灯交換	給食委員会 秋分の日(おはぎ) 敬老祭お祝い膳	給食委員会 亀岡秋祭り膳 (鮎寿司)	給食委員会 フリータイムレ ストラン(秋冬)	給食委員会 クリスマスランチ 冬至(ぜんざい) 鍋パーティー 殺菌灯交換	給食委員会 お節料理 七草粥 鏡開き(ぜんざい) 小正月(小豆) 鍋パーティー	給食委員会 節分恵方巻き 鍋パーティー バレンタインチ 厨房備品点検 非常食在庫確認	給食委員会 寿司パーティー ひな祭りランチ 初詣ランチ 春分の日(おはぎ) 嗜好品満足度調査	朝食ベンの日(月 1回) 星食リクエストニュー (月1回) 非常食の提供(朝野・ 防災訓練時ご実施)	
設備関係	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 共用部床清掃 窓ガラス清掃 OA吸気口清掃 排気口清掃 レジオネラ菌検査 加湿器点検 排煙窓点検 キュービク塗装 冷暖切り替え	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 空調機点検 給水ポンプ点検 芝生刈(隔週) つつじ剪定	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 中浴濾過ポンプ整備 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 換気扇清掃 換気扇清掃 排水槽清掃 芝生刈(毎週) 屋上清掃 椅子清掃	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 換気扇清掃 排水槽清掃 芝生刈(毎週) 屋上清掃 椅子清掃	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 浴室排気ダクト清掃 共用部床清掃 空調フィルター清掃 建築設備検査 排煙窓点検 冷暖切り替え 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	エレベーター点検 害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 消防設備自主点検 浴室排気ダクト清掃 共用部床清掃 空調フィルター清掃 建築設備検査 排煙窓点検 冷暖切り替え 芝生刈(隔週)	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検	害虫駆除巡回点検 電気設備点検 浴槽濾過器点検 自動ドア点検 排煙窓点検 給水ポンプ点検 水質検査(10項目) レジオネラ菌検査 自動ドア点検

ケアハウス朝野拠点区分・資金収支予算書

(自) 平成29年4月1日 (至) 平成30年3月31日

第1号の4様式  
(単位:円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減
事業活動による収入	老人福祉事業収入	86,900,000	85,500,000	-1,400,000
	運営事業収入	86,900,000	85,500,000	-1,400,000
	管理費収入	16,200,000	16,000,000	-200,000
	その他の利用料収入	36,700,000	36,500,000	-200,000
	補助金事業収入	34,000,000	0	34,000,000
	補助金事業収入(公費)	0	33,000,000	33,000,000
	借入金利息補助金収入	1,020,000	850,000	-170,000
	借入金利息補助金収入	1,020,000	850,000	-170,000
	経常経費寄附金収入	200,000	500,000	300,000
	経常経費寄附金収入	200,000	500,000	300,000
	受取利息配当金収入	15,000	15,000	0
	受取利息配当金収入	15,000	15,000	0
	その他の収入	0	50,000	50,000
	雑収入	0	50,000	50,000
	事業活動収入計(1)		88,135,000	86,915,000
事業活動による支出	人件費支出	32,235,000	33,160,000	925,000
	役員報酬支出	375,000	360,000	-15,000
	職員給料支出	21,000,000	22,000,000	1,000,000
	職員賞与支出	5,600,000	5,500,000	-100,000
	非常勤職員給与支出	160,000	300,000	140,000
	退職給付支出	800,000	700,000	-100,000
	法定福利費支出	4,300,000	4,300,000	0
	事業費支出	25,750,000	25,630,000	-120,000
	給食費支出	14,000,000	14,000,000	0
	保健衛生費支出	110,000	100,000	-10,000
	教養娯楽費支出	230,000	300,000	70,000
	水道光熱費支出	11,250,000	11,000,000	-250,000
	消耗器具備品費支出	10,000	20,000	10,000
	車両費支出	150,000	200,000	50,000
	雑支出	0	10,000	10,000
	事務費支出	21,126,000	22,095,000	969,000
	福利厚生費支出	300,000	300,000	0
	旅費交通費支出	220,000	270,000	50,000
	研修研究費支出	10,000	50,000	40,000
	事務消耗品費支出	1,100,000	1,000,000	-100,000
	印刷製本費支出	150,000	300,000	150,000
	水道光熱費支出	450,000	500,000	50,000
	燃料費支出	10,000	10,000	0
	修繕費支出	2,750,000	3,000,000	250,000
	通信運搬費支出	360,000	350,000	-10,000
	広報費支出	60,000	60,000	0
	業務委託費支出	10,200,000	10,000,000	-200,000
	手数料支出	171,000	205,000	34,000
	保険料支出	505,000	500,000	-5,000
	賃借料支出	240,000	240,000	0
	土地・建物賃借料支出	50,000	50,000	0
	租税公課支出	10,000	10,000	0
	保守料支出	4,200,000	4,800,000	600,000
渉外費支出	30,000	50,000	20,000	
諸会費支出	160,000	200,000	40,000	
雑支出	150,000	200,000	50,000	
支払利息支出	1,020,000	850,000	-170,000	
支払利息支出	1,020,000	850,000	-170,000	
事業活動支出計(2)		80,131,000	81,735,000	1,604,000
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)		8,004,000	5,180,000	-2,824,000

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	1,400,000	1,500,000	100,000
		設備資金借入金元金償還補助金収入	1,400,000	1,500,000	100,000
		施設整備等収入計(4)	1,400,000	1,500,000	100,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
		設備資金借入金元金償還支出	10,000,000	10,000,000	0
		固定資産取得支出	2,900,000	3,700,000	800,000
器具及び備品取得支出		2,900,000	3,700,000	800,000	
	施設整備等支出計(5)	12,900,000	13,700,000	800,000	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-11,500,000	-12,200,000	-700,000	
その他の活動による収支	収入	サービス区分間繰入金収入	3,300,000	6,800,000	3,500,000
		サービス区分間繰入金収入	3,300,000	6,800,000	3,500,000
		その他の活動による収入計(7)	3,300,000	6,800,000	3,500,000
	支出	サービス区分間繰入金支出	3,300,000	6,800,000	3,500,000
		サービス区分間繰入金支出	3,300,000	6,800,000	3,500,000
		その他の活動による支出計(8)	3,300,000	6,800,000	3,500,000
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	0	0	0	
	予備費支出(10)	0	0	0	
		0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	-3,496,000	-7,020,000	-3,524,000	
前期末支払資金残高(12)			94,801,457	85,746,874	9,054,583
当期末支払資金残高(11) + (12)			91,305,457	78,726,874	5,530,583